

# 父の弱み

シリーズ～福音の力～

2020/05/03

## ルカによる福音書11章1～13節

イエスはある所で祈っておられた。祈りが終わると、弟子の一人がイエスに、「主よ、ヨハネが弟子たちに教えたように、わたしたちにも祈りを教えてください」と言った。そこで、イエスは言われた。「祈るときには、こう言いなさい。『父よ、御名が崇められますように。御国が来ますように。わたしたちに必要な糧を毎日与えてください。わたしたちの罪を赦してください、わたしたちも自分に負い目のある人を皆赦しますから。わたしたちを誘惑に遭わせないでください。』」

また、弟子たちに言われた。「あなたがたのうちのだれかに友達がいて、真夜中にその人のところに行き、次のように言ったとしよう。『友よ、パンを三つ貸してください。旅行中の友達がわたしのところに立ち寄ったが、何も出すものがないのです。』すると、その人は家の中から答えるにちがいない。『面倒をかけないでください。もう戸は閉めたし、子供たちはわたしのそばで寝ています。起きてあなたに何かをあげるわけにはいきません。』しかし、言っておく。その人は、友達だからということでは起きて何か与えるようなことはなくても、しつように頼めば、起きて来て必要なものは何でも与えるであろう。

そこで、わたしは言っておく。求めなさい。そうすれば、与えられる。探しなさい。そうすれば、見つかる。門をたたきなさい。そうすれば、開かれる。だれでも、求める者は受け、探す者は見つけ、門をたたく者には開かれる。

あなたがたの中に、魚を欲しがる子供に、魚の代わりに蛇を与える父親がいるだろうか。また、卵を欲しがるのに、さそりを与える父親がいるだろうか。このように、あなたがたは悪い者でありながらも、自分の子供には良い物を与えることを知っている。まして天の父は求める者に聖霊を与えてくださる。」

# 「主の祈り」／マタイ版との比較

| マタイ  | ルカ   |
|--|--|
| 天におられるわたしたちの父よ、  | 父よ、  |
| 御名が崇められますように。  | 御名が崇められますように。  |
| 御国が来ますように。   | 御国が来ますように。   |
| 御心が行われますように、天におけるように地の上にも。                                     | なし   |
| わたしたちに必要な糧を <b>今日</b> 与えてください。                                 | わたしたちに必要な糧を <b>毎日</b> 与えてください。                               |
| わたしたちの <b>負い目</b> を赦してください、わたしたちも自分に負い目のある人を <b>赦しました</b> ように。 | わたしたちの <b>罪</b> を赦してください、わたしたちも自分に負い目のある人を／ <b>皆赦します</b> から。 |
| わたしたちを誘惑に遭わせず、 <b>悪い者</b> から <b>救って</b> ください。                  | わたしたちを誘惑に遭わせないでください。   |

## ルカ版「主の祈り」の特徴

- 「父よ」と直接呼びかけている
  - マタイ版の「天におられるわたしたちの」がない
  - ルカはシンプルに「お父さん！」と呼びかけている
- わたしたちに必要な糧を与えて下さい
  - マタイは「今日一日分」、ルカは「これからも毎日」
- 罪(負い目)を赦して下さい
  - マタイ版は私たちが赦すことを前提としているが、ルカ版は赦そうとする意志を土台としている
- 試みに遭わせないで下さい
  - 「悪い者から救ってください」がない > 未来志向？

## 少し変わったたとえ話

- 夜中にパンを借りに行く話
  - 旅行中に立ち寄った友達のために、別の友達の家を夜中に訪ねてパンを貸してくれと頼む
- 妙に具体的な部分
  - 「パンを三つ貸して下さい」
  - 「子供たちはわたしのそばで寝ています」
- しつこく頼めば
  - いくら友達でも夜中に叩き起こされてパンは貸さない
  - しかし、「しつように頼めば、起きて来て必要なものは何でも与えるであろう。」

# 求め続けなさい

- **求め続けなさい**

- 「求めなさい。そうすれば、与えられる。探しなさい。そうすれば、見つかる。門をたたきなさい。そうすれば、開かれる。だれでも、求める者は受け、探す者は見つけ、門をたたく者には開かれる。」

- **天の父は友達にまさる**

- 嫌がっていた友達でもしつこく頼めばパンを貸してくれる。ましては天の父が私たちの願いを無視されるはずがない！

## 良い物を与えられる父

- わざと子どもを苦しめる父親はいない
  - 魚のかわりに蛇、卵のかわりにさそりは与えない
  - わが子に意地悪をしたり、苦しめたりはしない
- 人間の父親でもわが子には良い物を与える
  - 「このように、あなたがたは悪い者でありながらも、自分の子供には**良い物を与える**ことを知っている。まして**天の父**は求める者に聖霊を与えてくださる。」
  - 「欲しい物」ではなく「(子どもにとって)良い物」
  - 天の父がわが子に「良い物」を与えるのは当然である

## 3つの話に共通すること

- (天の)父に願っている
  - 「父よ」:御名が崇められる・御国が来るように
  - 友達でもしつこく頼めば願いを聞いてくれる。まして父親であれば答えてくれる
  - 人間の父親でもわが子に良い物を与える。天の父であればなおさらである
- 最高のお方に祈っている！
  - 私たちのことを誰よりも愛しておられる
  - 私たちのことを誰よりも分かっておられる
  - 私たちに何が必要で何が必要でないか知っておられる

「あなたがたは悪い者でありながらも、自分の子供には良い物を与えることを知っている。まして天の父は求める者に聖霊(最高のもの)を与えてくださる。」

